

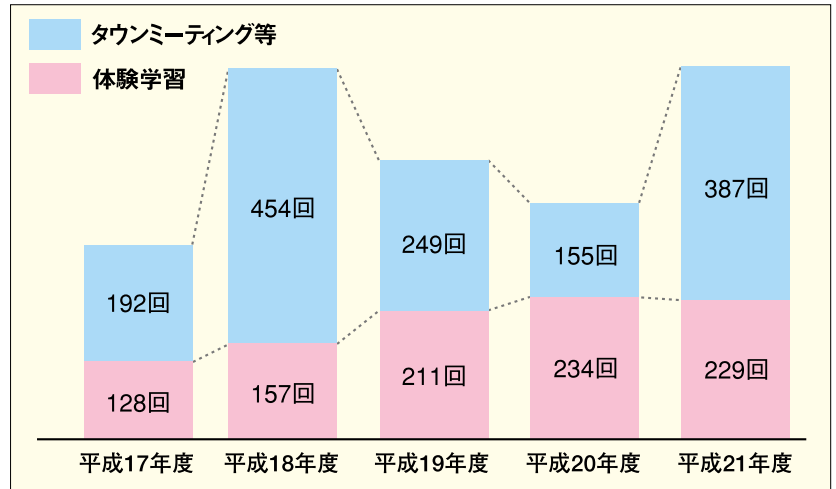
連携と協働の推進について

◆タウンミーティング等開催回数の推移

平成21年度についても、地域などでの研修会、ごみゼロリーダー学習会の実施など、地域住民との直接対話による情報提供や意見交換を行いました。

また、小学4・5年生を対象に作成・配布している社会科副読本『へらそうごみ 守ろう環境』を活用して、職員が小学校などに出向き、ごみ収集にかかる体験学習の実施や、焼却工場などの施設見学の受け入れにも積極的に取り組んでいます。

なお、新たな取組として「ごみ減量フォーラム」を開催し、多くの皆さまにご参加いただきました。



上記のほか、「レジ袋削減協定」の締結や「事業者リサイクルコンテスト」の開催など、ごみ減量・リサイクルの推進に向けた新たな取組も実施しました。取組の詳細は大阪市環境局ホームページをご覧ください。

「レジ袋削減協定」締結事業者

平成21年12月12日締結

〈事業者〉

- イズミヤ株式会社
- 生活協同組合おおさかパルコーブ
- 株式会社グルメシティ近畿
- 株式会社ダイエー
- 株式会社阪食

〈市民団体〉

- なにわエコ会議

「事業者リサイクルコンテスト」受賞者

〈事業者の部 おおさか3Rリーダー事業者賞〉

- 橋本アルミ株式会社 本社（浪速区）
- 治部電機株式会社（淀川区）
- 株式会社明治大理石（中央区）

〈事業者グループの部 おおさか3Rリーダー事業者グループ賞〉

- 小泉産業グループ（中央区）
- 港区3商店街・小売市場グループ（港区）

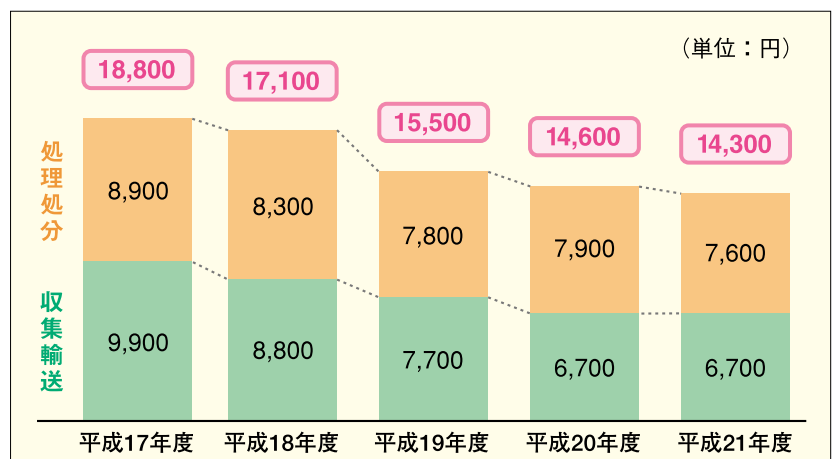
（応募区分ごと五十音順）

効率化の推進について

◆ごみ処理経費(市民1人あたりの処理コスト)の推移

平成21年度 of 市民1人あたりの処理コストは14,300円となっており、平成17年度から約4,500円（約24%）削減しています。

引き続き事業の効率化等を行い、ごみ処理経費の削減に努めます。



※市民1人あたりコスト

各年度ごみ処理経費総額 ÷ 各年度10月1日現在推計人口